

製品名: MSY2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14193**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	38kDa

抗原情報

遺伝子名	YBX2
別名	YBX2; CSDA3; MSY2; Y-box-binding protein 2; Contrin; DNA-binding protein C; Dbpc; Germ cell-specific Y-box-binding protein; MSY2 homolog
遺伝子 ID	51087.0
SwissProt ID	Q9Y2T7
免疫原	抗血清はヒト YBOX2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 281-330

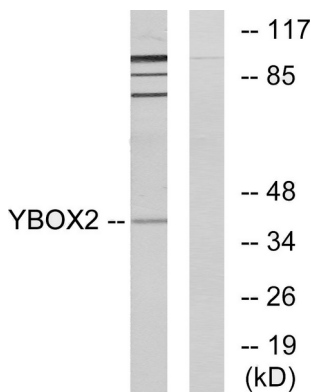
背景

この遺伝子は、生殖細胞で高度に発現する核酸結合タンパク質をコードしている。コードされているタンパク質は、特定の遺伝子の

プロモーター内の Y ボックスエレメントに結合するだけでなく、これらの遺伝子から転写された mRNA にも結合する。この遺伝子の擬似遺伝子は、染色体 10 と 15 に位置する。[RefSeq 提供、2012 年 2 月]、機能: メッセンジャーリボ核タンパク質粒子 (mRNP) の主成分。生殖細胞 mRNA の安定性や翻訳の調節に関与する。Y ボックスコンセンサスプロモーターエレメントに結合します。配列非依存的に、高親和性で全長 mRNA に結合します。コンセンサス部位 5'-UCCAUCA-3' を含む短い RNA 配列には、低親和性で、限られた配列特異性で結合します。母系 mRNA との結合は、細胞質保持に必要です。Y ボックスプロモーターから転写された特定の mRNA を核内で標識し、細胞質に貯蔵することで、転写と mRNA の貯蔵/翻訳遅延を結び付ける。、PTM:卵母細胞成熟中にリン酸化され、卵子の活性化後に脱リン酸化される。in vitro では精巣 mRNP に関連するキナーゼ活性によってリン酸化される。脱リン酸化は in vitro での RNA 結合親和性の低下につながる。、類似性:1 つの CSD (コールドショック) ドメインを含む。、サブユニット:PABPC1 および CSDA を含む mRNP 複合体中に存在。、組織特異性:精原細胞から精母細胞への段階にある卵母細胞および精巣生殖細胞に発現する。また、胎盤栄養芽細胞、肺動脈、心筋、骨格筋の血管平滑筋細胞にも認められる。呼吸器、消化管、泌尿生殖器の上皮細胞では検出されない。様々な癌腫および生殖細胞腫瘍において、タンパク質レベルでの発現が上昇する。

研究分野

画像データ



YBOX2 抗体を用いた COLO205 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



MSY2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析